

令和2年度 企画調整理事・商工労働観光部 重点目標

	重点事項	成果目標
1	<p>京都産業の活力を向上させるため、中小企業等の裾野拡大と成長支援を行います。</p>	<p>① <u>京都経済センターを核として、オール京都体制で中小企業の成長やスタートアップ企業の育成を進めます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 京都の強みである「ものづくり分野」などのスタートアップ企業等における新規事業の創出を支援します。 <div style="text-align: right;"><新規事業創出支援件数：3件></div> ○ 中小企業応援隊等の支援機関による「事業承継診断」の実施、税理士等の専門家による府内各地での巡回相談等を通じて、経営者への早めの準備を働きかけるとともに、経営者保証の解除支援や創業希望者と後継者不在企業等とのマッチング等の個別支援を強化し、親族承継のみならず、第三者承継や事業承継型M&Aなど、多様な中小企業の事業承継を促進します。 <div style="text-align: right;"><事業承継診断件数：1,112件></div> ○ 「京都海外ビジネスセンター」において、府内企業と海外企業のビジネスマッチングや、海外人材の府内での起業支援を推進します。 <div style="text-align: right;"><越境EC等を通じ新たに海外展開に取り組んだ企業数：50社> <div style="text-align: right;"><起業支援を行った海外人材数：30人></div> </div> ○ 京都産業21において、国・府・市及び各支援機関の支援メニューや補助金を府内の中小企業等が適切に選定できるよう、一元的かつ網羅的に提案可能な掲示板の設置等、支援体制を強化します。 <p>② <u>伝統産業について質の高い「NEO KOUGEI」を製造するマーケットイン型の生産を進めます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上海「KYOTO HOUSE」を拠点としたビジネス展開や、ネット技術も活用しての国内外ものづくり関係者との相互交流機会の創出を通じた商談・販路拡大等に対する支援を行います。 <div style="text-align: right;"><「KYOTO KOUGEI WEEK」での商談成立見込件数：500件></div> <p>③ <u>関西文化学術研究都市について、「研究開発・産業の推進」「文化・学術・芸術・教育の振興」等を行い、「超快適スマート社会」の実現による持続可能な発展をめざす都市づくりを進めます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「京都スマートシティエキスポ2020」について、WITH コロナに対応すべく、デジタル（WEB）をベースにリアル（LIVE）感も重視した次世代型バーチャルエキスポとして実施します。

令和2年度 企画調整理事・商工労働観光部 重点目標

	重点事項	成果目標
1		<p>○ 5G（第5世代移動通信システム）の本格的な普及・拡大を見据え、府内中小・ベンチャー企業の技術開発や人材育成を支援することにより、AI・IoT技術を活用した次世代ロボットやモビリティ関連技術の社会実装を推進します。 <5G対応型産学公連携研究開発推進事業の採択件数：5件></p> <p>④ 府内総生産を向上させるため、事業用地の確保と活力、魅力あふれた産業集積を進めます。</p> <p>○ 市町村と連携した土地利用計画の見直しなどにより、新たな事業用地を創出し、魅力ある企業の立地を推進します。 <工場立地動向調査に基づく新規立地件数：20件></p> <p>⑤ 地域、福祉団体、企業、大学生など多様な主体のネットワーク化により、商店街やコミュニティ等の活性化を進めます。</p> <p>○ 「商店街創生センター」において、京都経済センターに入居する中小企業支援機関と連携して、商店街の活性化を支援。特に新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ消費を喚起するための取組を行う商店街に対して、支援機関と連携して伴走支援を強化します。 <京都府商店街振興組合連合会・京都商店連盟、商工会・商工会議所等と一緒に商店街を訪問：延べ110回></p>
2	<p>労働の需給バランスが確保され誰もが充実した職業生活が送れる社会づくりを進めます。</p>	<p>① 人生100年時代を見据え、高齢者の社会参加を促進します。</p> <p>○ 高齢者が年齢に関わりなく、その技術や能力を様々な分野で発揮するための相談、マッチングなど活躍の場づくりをトータルでコーディネートする「生涯現役クリエイティブセンター（仮称）」の創設を見据えた取組を推進します。 <人手不足分野での再就職に向けたリカレントのモデル研修 受講者数：10人> <ジョブパークにおける中高年労働者の就労へのマッチング 熟練・高齢人材の内定者数：1,000人></p>

令和2年度 企画調整理事・商工労働観光部 重点目標

	重点事項	成果目標
2		<p>② <u>一人ひとりがその意思や能力、個々の事情に応じた、多様で柔軟な働き方ができる環境づくりを進めます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 不本意ながら非正規雇用で働く方の正規雇用への転換を促進します。 <div style="text-align: right;"><正規雇用創出数：1万人></div> ○ 就職の難しい若者、就職氷河期世代、高齢者、障害のある方、外国人材など、ダイバーシティ人材の活躍を促進します。 <div style="text-align: right;"><再チャレンジ事業による就職内定者数：500人> <就職氷河期世代正規雇用内定者数：700人></div> <p>③ <u>就労環境の改善・整備により、多様な人々が柔軟で働きやすい環境づくりを進めるとともに人材育成を強化します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「子育て環境行動宣言」を機軸とした、誰もが働きやすい企業への魅力向上・人材確保を推進します。 <div style="text-align: right;"><行動宣言事業所数：300事業所> <中小企業人材確保・多様な働き方推進センター支援による人材確保数：2,000人></div> ○ 海外ネットワークを活かした特定技能者等の外国人、留学生などの人材確保から地域との共生までトータルでのサポート体制づくりを進めます。 <div style="text-align: right;"><産学公連携海外人材活躍ネットワークの創設></div> ○ 障害者雇用に取り組む企業を支援し、障害者の働きやすい環境づくりを促進します。 <div style="text-align: right;"><府内障害者雇用率：2.20%> <京都障害者雇用企業サポートセンターによる支援企業数：550社> <企業内サポーターの育成数：累計650人></div> ○ 府立高等技術専門校の訓練科目を見直し、令和3年度から、女性・障害者など多様な人材を京都産業を支える担い手として育てるための新たな訓練を実施します。

令和2年度 企画調整理事・商工労働観光部 重点目標

	重点事項	成果目標
3	<p>京都府観光総合戦略に定めた誘客を促進する各取組を進めます。</p>	<p>① 「京都観光交流圏」における周遊・滞在型観光を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「食の京都」をキーワードに、「京都観光交流圏」（京都市＋府域＋近隣府県）において、行政単位を越えた地域観光コンテンツの充実や効果的なプロモーションを展開し、府域での観光交流人口の増加や観光消費の拡大を実現します。 ＜府域観光入込客数 3,780万人＞ ＜府域観光消費額 810億円＞ <p>② 京都舞鶴港の整備を進め、関西圏唯一の日本海側ゲートウェイとして、コンテナ、フェリー、クルーズ機能を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ポートセールスによる集貨や舞鶴港利用企業の誘致により、京都舞鶴港の前年並みのコンテナ取扱量を維持します。 ＜コンテナ取扱量：（実入）13,000TEU＞
4	<p>新型コロナウイルス感染症と共存する新たな産業・雇用のモデル戦略を示し、WITHコロナ社会における経営と雇用の安定を目指します。</p>	<p>① コロナ共存社会（WITHコロナ社会）における産業戦略を策定し、オール京都で戦略を実行することにより、経済危機を克服します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「新型コロナウイルス感染症対策危機克服会議（仮称）」を設置し、京都産業の特色・強みである代表的な分野においてコロナ共存社会（WITHコロナ社会）における産業戦略を検討します。 （対象分野：①商店街・小売業、②ものづくり産業、③伝統産業、④観光関連産業、⑤食関連産業） <p>② POSTコロナ社会を見据え、経済再生に向けた取組を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小・小規模事業者、農林水産業者、文化芸術団体など幅広い事業者や、複数の企業グループが共同で行う取組等を支援します。 ○ 新型コロナウイルスの治療薬やワクチン等の開発に必要な研究資材や装置部品、検査等感染拡大防止に必要な機器・システム等の開発・製品化を支援します。 ○ 伝統産業の振興と京都らしいしつらえによる観光誘客を一体的に推進するため、観光関係団体等による伝統工芸品の購入を通じた伝統産業の仕事づくりを支援します。

令和2年度 企画調整理事・商工労働観光部 重点目標

	重点事項	成果目標
4		<ul style="list-style-type: none"> ○ 非対面・遠隔販売による海外販路開拓を支援するため、海外向けEコマースの対象国・地域を拡大します。 ○ 「新しい生活様式」に対応して事業の再出発を行おうとする取組を支援します。 <p>③ <u>WITH コロナ社会に対応した働き方や就労、人材育成のあり方など、労働雇用に係る新たなモデルを提案します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 京都ジョブパークにおいて、新たに対面によらないWEBを活用した相談体制やマッチング支援の体制を整備します。 ○ オンライン（在宅）での受講が可能なコンテンツを作成し、就業・定着を図るWebセミナーなど在职者や求職者への受講環境を整備します。 ○ アルバイトや親の収入減により学業継続が難しくなっている学生に対し、府内企業のアルバイト求人等を紹介できるセンターを設置します。 <p>④ <u>WITH コロナ社会の新たな観光のあり方、誘客の方法等について検討を進め、新たな観光モデルを京都から発信します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 観光関連事業者を支援するサポーターを設置し、訪問等により経営状況に応じた各種支援制度や申請窓口を紹介することにより、観光事業者を支援します。 ○ 他エリアや海外からの移動が厳しい中、地元住民が楽しめる観光プログラムを開発・提供します。 ○ 京都舞鶴港において、感染症対策を踏まえた受入れマニュアルの整備等、クルーズ船の受入体制を強化するとともに、寄港地情報の発信を強化し、クルーズ市場回復期に向け、京都舞鶴港の魅力を拡大します。 <p>⑤ <u>新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者への支援を充実させます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中小企業の資金繰り支援として、新たな融資制度の創設や民間金融機関に対する利子補給を実施します。 ○ 各種相談窓口やコールセンター等、総合的な支援体制を構築します。